

# Weekly Accounting Review

2009年11月4日 (No.30)

株式会社 ES リサーチ

会計・監査・税務に関する最新情報をお送りします。

## 【今週号のトピック】

- 監査①／「監査基準委員会報告書『監査の計画及び実施における重要性』（中間報告）」（公開草案）及び「監査基準委員会報告書『監査の過程で識別した虚偽表示の評価』（中間報告）」（公開草案）の公表について
- 監査②／「監査基準委員会報告書『会計上の見積りの監査』（中間報告）」（公開草案）の公表について

## 【先週の特別損益等 I R】

- 株式会社城南進学研究社：役員退職慰労引当金戻入益、希望退職者募集に伴う特別加算金、校舎再編成損失引当金繰入額の計上
- コカ・コーラウエスト株式会社：減損損失及び早期退職費用の計上
- 株式会社日本エスコン：社債買入償却益の計上
- アイシン精機株式会社：減損損失の計上

## 【先週の会計監査人交代等 I R】

- 千代田インテグレ株式会社
- 株式会社プライム

## 1. 「監査基準委員会報告書『監査の計画及び実施における重要性』（中間報告）」（公開草案）及び「監査基準委員会報告書『監査の過程で識別した虚偽表示の評価（中間報告）」（公開草案）の公表について（10月30日）

日本公認会計士協会では、国際監査・保証基準審議会におけるクラリティ・プロジェクト（国際監査基準等の各基準における監査上の要求事項とその適用指針とを明確に区別して理解できるように、手続を明確化すること等）を踏まえ、「監査基準委員会報告書『監査の計画及び実施における重要性』（中間報告）」（公開草案）及び「監査基準委員会報告書『監査の過程で識別した虚偽表示の評価（中間報告）」（公開草案）を公表し、意見募集することとしました。

[http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized\\_field/post\\_1230.html](http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/post_1230.html)

日本公認会計士協会は、監査上の重要性に関する実務上の指針として監査基準委員会報告書第5号「監査上の重要性」（1995年3月28日公表、2005年3月31日最終改正）を公表していますが、国際監査・保証基準委員会は、2008年10月に国際監査基準第320号「監査の計画及び実施における重要性」及び国際監査基準第450号「監査の過程で識別した虚偽表示の評価」を公表しております。本公開草案は当該国際

監査基準と整合するように監査基準委員会報告書第5号を全面改正しております。

「監査の計画及び実施における重要性」（公開草案）は、監査人が監査の計画及び実施において重要性の概念を適切に適用することを目的としています。また、内容としては、監査上の重要性の概念、監査計画の策定時に決定する重要性の基準値、手続実施上の重要性について記述するものであります。

「監査の過程で識別した虚偽表示の評価」（公開草案）は、監査人が識別した虚偽表示について監査に与える影響を適切に評価すること及び未訂正の虚偽表示について財務諸表に与える影響を適切に評価することを目的としています。また、内容としては、監査人が識別した虚偽表示を集計すること、経営者に虚偽表示の訂正を求めること、当年度のみならず過年度の未訂正の虚偽表示を含む影響を評価すること、虚偽表示に関して監査役等へ報告することについて記述するものであります。

#### ショート・コメント

上記公開草案についての意見募集は11月30日までとなっております。

## **2. 「監査基準委員会報告書『会計上の見積りの監査』（中間報告）」（公開草案）の公表について（10月30日）**

日本公認会計士協会では、国際監査・保証基準審議会におけるクラリティ・プロジェクトを踏まえ、「監査基準委員会報告書『会計上の見積りの監査』（中間報告）」（公開草案）を公表し、意見募集することとしました。

[http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized\\_field/post\\_1231.html](http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/post_1231.html)

日本公認会計士協会は、会計上の見積りに関する実務上の指針として監査基準委員会報告書第13号「会計上の見積りの監査」（1997年7月23日公表、2002年9月3日最終改正）を公表しておりますが、国際監査・保証基準委員会は、2008年2月に国際監査基準第540号「公正価値の評価を含む、会計上の見積り及び関連する開示の監査」を公表しております。本公開草案は当該国際監査基準と整合するように監査基準委員会報告書第13号を全面改正しております。

「会計上の見積りの監査」（公開草案）は、監査人が財務諸表において認識又は開示されている会計上の見積りが一般に公正妥当と認められる会計基準に照らして合理的であるかどうか、及び関連する財務諸表上の開示が妥当であるかどうかについて十分かつ適切な監査証拠を入手することを目的としています。また、内容としては、虚偽表示のリスクなどのリスク評価手続・リスク対応手続について会計上の見積りの監査に関連のある手続きを記述するものであります。

#### ショート・コメント

上記公開草案についての意見募集は11月30日までとなっております。

## **3. 先週の特別損益等 I R（10月26日～10月30日）**

**（1）株式会社城南進学研究所（証券コード4720、JASDAQ）：役員退職慰労引当金戻入益、希望退職者募集に伴う特別加算金、校舎再編成損失引当金繰入額の計上【10月27日】**

株式会社城南進学研究所は、経営改革の一環として、役員退職慰労金制度を廃止し、過年度在任期間を含め役員退職慰労金を支給しないことを取締役会及び監査役会にて決議したことから、役員退職慰労引当金戻入益を330百万円特別利益に計上することとなりました。

また、収益体質の改善を図るため、固定費圧縮の観点から希望退職者を募集し、その特別加算金として142百万円を特別損失に計上することを見込んでおります。それ以外に、不採算である池袋校を2010年3月に閉校することを決定したことから、賃貸契約の解約及原状回復費用の発生見込額として校舎再編成損失引当金繰入額106百万円を特別損失に計上する見込みです。

なお、株価は発表日終値109円から発表日翌日終値104円と5円下落しております。

#### **(2) コカ・コーラウエスト株式会社（証券コード2579、東証・大証一部、福証）：減損損失及び早期退職費用の計上【10月28日】**

コカ・コーラウエスト株式会社は、営業と販売の機能強化と生産性の向上の観点から、今後の販売及び物流拠点を再編し、統廃合を行うこととしました。当該決定に伴い、廃止対象拠点の固定資産について、同日発表の第3四半期決算短信において、減損損失を6,092百万円特別損失に計上しております。

また、社員の将来のキャリア形成の選択肢を拡大するため、期間限定の早期退職制度を導入し、その際に発生する移籍一時金及び早期退職支援金を、2009年12月期に連結で4,500百万円を特別損失として計上を見込んでおります。

第3四半期決算短信における通期の連結業績予想は営業利益が2,000百万円、当期純利益が△10,400百万円と上記特別損失が当期純利益に大きな影響を与えております。

なお、株価は発表日終値1,753円から発表日翌日終値1,702円と51円下落しております。

#### **(3) 株式会社日本エスコン（証券コード8892、JASDAQ）：社債買入消却益の計上【10月29日】**

株式会社日本エスコンは事業再生ADR手続の下で事業再生に取り組んでおり、10月29日に事業再生計画案の決議のための債権者会議の総会において、全手続対象債権者の同意をもって、事業再生計画案の成立が決議されました。

社債権者に対し、社債要項の変更による長期かつ分割の額面償還を依頼するとともに、株式会社日本エスコンが社債を額面未満の買入価格で買入れる提案をした結果、社債の未償還残高合計8,900百万円について買入れの希望が生じています。これに伴い、当該希望のうち、7,040百万円分については11月20日を実行日として第1回の買入れを行い、残額については2010年1月20日を実行日として第2回の買入れを行うこととしております。そのため、2009年12月期において、第1回の社債の買入れに対応するものとして、社債買入消却益5,984百万円を特別利益に計上する予定となっております。

なお、株価は発表日終値9,140円から発表日翌日終値8,140円と1,000円下落しております。

#### **(4) アイシン精機株式会社（証券コード7259、東証・大証・名証一部）：減損損失の計上【10月30日】**

アイシン精機株式会社は国内外の余剰生産設備に関して同日発表の第2四半期決算短信において、減損損失 37,420 百万円特別損失に計上しました。アイシン精機株式会社の有形固定資産は2009年3月31日において約8,400億円であり、その約4%が特別損失に計上されたこととなります。

なお、株価は発表日前日終値2,200円から発表日終値2,375円と175円上昇しております。

#### **4. 先週の会計監査人の交代等 I R (10月26日～10月30日)**

##### **(1) 千代田インテグレ株式会社 (証券コード6915、東証一部) 【10月26日】**

千代田インテグレ株式会社は11月26日開催の第54回定時株主総会において、会計監査人である有限責任監査法人トーマツが任期満了になるため、アスカ監査法人を会計監査人とする議案を付議することを10月26日の取締役会にて決議しております。

##### **(2) 株式会社プライム (証券コード2684、JASDAQ) 【10月28日】**

株式会社プライムは自社と株式会社ジパングとの合併に伴い、合併後の自社の監査業務に万全を期すため、株式会社ジパングの会計監査人であったアクティブ監査法人を12月11日開催の臨時株主総会において会計監査人として追加選任する議案を付議することを10月28日の取締役会にて決議しております。

**【本レポートに関するお問い合わせ先】**

株式会社 ES リサーチ 公認会計士 橋本 卓也

Tel:03-5573-4661 / [t-hashimoto@esnet.co.jp](mailto:t-hashimoto@esnet.co.jp)